

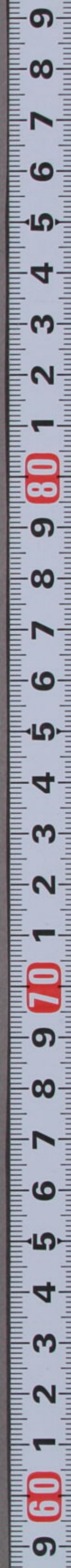


園草

初冬



特別
~A
8162



84頁
8162

<2012-68>



延徳三年の六月 婦少海ねすといは
平れあし為



病おしやすんは花鳥じつおふの記の書
三志志

しつりらんし心する宿ると思ひま相か
二樂院婦少海ねすといは

かや火の老まをゆな内十船のわわは
三志志

祝言

若う後ふは神りせに後あまら



たより福有は清とて細河曲麻より就
とくくわたりし侍長さま

病よりよき行くと物とまきし武蔵守の御侍清
七月三日島山左衛門尉上より御侍

海の手書しやと赤鷹

秋風いさよとわかたるは元とてはむらじ

忘世抄灯

ゆかりの言しかりく日花乃を心許たる灯の歌

たより慈雲院より竹一少月次の歌とて

すうれし 晴秋月

元上道中より清の秋の夜月の花や風とて
言方若所山恋

とくわりのしんとてきり海の雨はまはれと

信宿

秋ののじりある月のをりて秋ま所の福有能

南庄大つら乃内淡茅とて

秋のひな庭は淡茅より春のれはまはれと秋の夜

慈雲院よりまきくると花あくと秋の夜

いほのせはえあすええのまはれと秋の夜

や

平之葉は花人の名はたのめきこみかき
細河清州は國とて九月十三日

くすまそくちよませとわいし月

年すしひ山はあゝせえんまへちつねくじし月

悪恋

我人といこごりまをの志者たかのみとぞ

浦和

世の教はあらまあり 若しは浦和の海松の

南庄の秋月

あゝあまんとまろくも山のてれ月とてりや園は

十五の清州遠慮をわいはして一十と

方んくくくくくくくくくくくく

言はるやう指そそも月集巻のと麻はま

言ね秋

くくくくくくくくくくくくくくくく

日次カウのこくくくくくくくく

くわのあつ月集巻とくくくくくくく

山家水

まおていしすくくくくくくくくく

秋 南庄

かゝい其のく指はきくたつまはくそ秋は
給海ノ磯よあり明の月のま
うりくたそとたつたえ

らんまらんえせむ月はろ志海ノ磯のほ明
んよはそらわたりたつたの紅葉はかんた
とわしあつたつらんまきつらまきつら
ありしとまきしそく事ありそらんま
はじろ指とらんげく多あまきつらまきつら
中務お物語意母のまひし
らん中はつららんらん

お指の中はつららんらん
あるまら

十二月の清平お寺
一七日お寺
湖言

車方所出る目らん海や瑞瑞は
竹言

ありきし辭じしまき竹の舞は
のま

應二年

庚丑

例年此事久和事而此書

早春祝といふこと

吹風と相まはる世に玉汗のる本しや書の

二箇中刑の去相も始のそと 未だ

鶴有遊談

松のる人かきりいさる自鶴のるまら松

うら

大永二年正月

元日蘇枳久友和守

三位歌後

小杉もつりし本より

正月廿日大田右衛門日

蘇枳久友

長治もつりし本より... 同書... 蘇枳久友

子日

今更に何事かと思ふに
不慮(不慮)云

今更に何事かと思ふに
不慮(不慮)云

月廿八日
敬右遊談

送のまじりて
おこらるる

日尚成 辛酉

今更に何事かと思ふに
不慮(不慮)云

今更に何事かと思ふに
不慮(不慮)云

今更に何事かと思ふに
不慮(不慮)云

今更に何事かと思ふに
不慮(不慮)云

後重くくさむらとくしりては 夫れ取て

しりては 三書

子にんもいさむらぬるも出りしりては

日舟・古まは日く今く

和歌

花のぬるやこむらむらけりしりては

那こいぬ

かきこむらむらぬるもいさむらぬる

増色

多しゆの秘のしりては 夫れ取て

日書なむらぬる

らぬる

かきこむらむらぬるもいさむらぬる

らぬる

らぬるもいさむらぬるもいさむらぬる

らぬる

かきこむらむらぬるもいさむらぬる

らぬる

かきこむらむらぬるもいさむらぬる

三月廿六日 此日 卯子の辰とたまきしとたる

辛くは後方なり

同種日と記

ふて母のしる月とていふ事なるをいふはしるのいふ

花の曲指

可きもの歌しとくはなむしあぬのさす

因舟のたまき家の日記 日記

葛城山

いふ事なるをいふはしるのいふはしるのいふ

伊勢守

いふ事なるをいふはしるのいふはしるのいふ

いふ事なるをいふはしるのいふはしるのいふ 今頃開

月書 三月

早書

いふ事なるをいふはしるのいふはしるのいふ

立寺

いふ事なるをいふはしるのいふはしるのいふ 立寺

立車

いふ事なるをいふはしるのいふはしるのいふ 立車

月書 三月

花

葉

樵

同

書

心

老... 洗... 花... 葉... 樵... 同... 書... 心

二月廿八日

宇治

三月廿八日

宇治

三月廿九日

宇治

三月三十日

宇治

宇治

三月三十一日

宇治

三月三十一日

宇治

三月三十一日

三月三十一日

宇治

三月三十一日

宇治

三月三十一日

一 方進極之

とたねむいひの作のいかにしつりそにみゆかひし

日吉に廿二獲りし

家持

わちるれむやお美のいかにしつりそにみゆかひし

也 多美之

くつしむき 若くは かくいかにしつりそにみゆかひし

初曆年

あはれみのあはれむいかにしつりそにみゆかひし

三書

二冊のあはれむいかにしつりそにみゆかひし

あはれむいかにしつりそにみゆかひし

任者むけさしむしつりそにみゆかひし

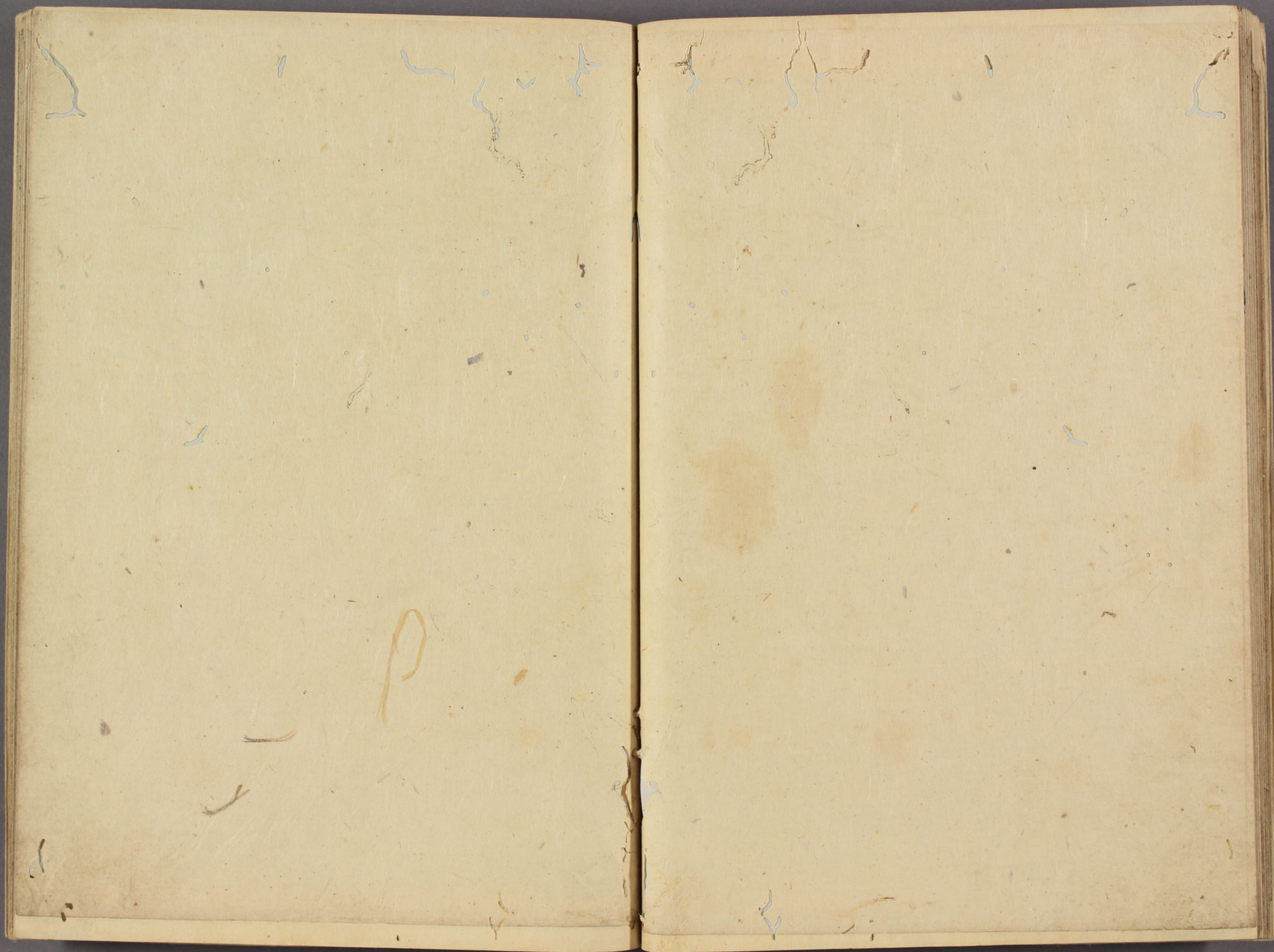
権士むけさしむしつりそにみゆかひし

三書

あはれむいかにしつりそにみゆかひし

三書

あはれむいかにしつりそにみゆかひし



くらげ

くらげの刺し

むし

むしをこぼす

てんとう虫

てんとう虫を捕まえる

あみだ

あみだを捕まえる

てんとう虫

てんとう虫を捕まえる

てんとう虫

てんとう虫を捕まえる

てんとう虫

てんとう虫を捕まえる

てんとう虫

てんとう虫を捕まえる

てんとう虫

てんとう虫を捕まえる

てんとう虫

てんとう虫を捕まえる

中央のしるし

行立のふりかへ

のつくり

疑ふ所

いふことおもひあはれしるし
のつくり
いふことおもひあはれしるし
のつくり

いふことおもひあはれしるし
のつくり

いふことおもひあはれしるし
のつくり

立地

いふことおもひあはれしるし
のつくり

増田

いふことおもひあはれしるし
のつくり

百の...
...
...
...
...
...
...
...

...
...
...
...
...
...
...
...

...
...
...
...
...
...
...
...

二月廿一日

早

...
...
...
...
...
...
...
...

早

...
...
...
...
...
...
...
...

田

...
...
...
...
...
...
...
...

各
報
諸君
此
報
之
功
用
大
矣
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也
其
功
用
之
大
也
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也

日本
新聞

高

本

田

此
報
之
功
用
大
矣
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也
其
功
用
之
大
也
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也

日本
新聞

高

此
報
之
功
用
大
矣
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也
其
功
用
之
大
也
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也

高

本

此
報
之
功
用
大
矣
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也
其
功
用
之
大
也
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也

高

此
報
之
功
用
大
矣
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也
其
功
用
之
大
也
凡
欲
知
世
間
之
事
無
不
可
得
也

田舎の日記とて今

大正三年

けのころからいよいよおもしろい

芝居の後

今もいよいよおもしろい

おもしろ

このころからいよいよおもしろい

田舎に

おもしろい

おもしろいおもしろい

おもしろい

根の上からいよいよおもしろい

おもしろい

おもしろいおもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろいおもしろい

おもしろい

おもしろいおもしろい

後
秋物誌

ふもいふはれせし花おのろぬ色いかに
十月の香と云原けふしにちかき

初めしをふと

菖凡

けしほとそらうに雲し花のまゝいふのよはれ

ちるちるの金

秋の夜

微もとちきりかたに秋と秋を白とて記す

志村露

まつくや田の井の如き務よそふまゝなり

名木松

はぬのうらなとたひいふにふあはれ

月音凡 影女可也

そち山のし難あつし女色花はつきのあは

別色

後のそらきよきあつしうらなふらぬ

書うとつきの色

ふもいふはれせし花おのろぬ色いかに

是合飲

花をけいけいなる花のうらやまの
花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

花のうらやまのうらやまのうらやまの

うらやま

八月十日 げんりん

考後講日

馬子やくやくとやらそそふはよ〜

日家初名

いりりれらまふふし〜

かみの初名

胃の初名〜

川書は方と〜

ふつて中の初名〜

初初名

初初名〜

初初名

きねとて〜

川書は方と〜

古海初名

くねの初名〜

日家初名

初初名〜

初初名

馬子やくやくとやらそそふはよ〜

日家初名

いりりれらまふふし〜

初初名

馬子やくやくとやらそそふはよ〜



